



JR連合

信頼・団結・前進

長崎地本ニュース

2020年度「No.2」

第28回定期委員会開催

3月6日(土)長崎市「東横イン長崎駅前」において、木村中央執行副委員長出席のもと「長崎地方本部第28回定期委員会」を開催しました。

長崎地本を代表して久木崎執行委員長は、新型コロナウイルス感染症の不安がまだまだあるなか、業務に励んでいる組合員に対し敬意を表したあと、2021春闘の取組み、効率化施策、ダイヤ改正、九合役員の育成等について挨拶おこないました。

委員会議長に長崎乗務センター分会の細井智之委員を選出し、執行部より「活動経過報告」、「活動方針(案)」、「暫定予算(案)」について提起しました。

質疑では、新幹線開業後の並行在来線ついてや副業制度、寮や社宅の有効活用についてなど4名の委員から質問が出されました。

執行部は、中間答弁を行うとともに、答弁に対して再質問等を行い、代議員各位と執行部の意思疎通が図られました。



久木崎委員長による団結頑張ろう



木村中央執行副委員長挨拶



旗布の手渡し
長崎駅連合分会
山口分会長



各分会からの旗布

定期委員会終了後に「2021春闘長崎地区総決起集会」が、同会場で開催された。久木崎執行委員長の挨拶後、木村中央執行副委員長が春闘の状況を報告し意見交換がおこなわれた。長崎地本を代表し熊本執行委員長が力強い決意表明をおこない各分会で組合員の思いを込めて作成した旗布を1枚1枚分会代表者から中央本部へ手渡しました。

2021春闘総決起集会開催



編集後記(広報担当より)

長崎地方本部等の活動状況等について、情報共有を目的とし「長崎地本ニュース」を発行していきます。

組合員の皆様のご意見お待ちしております。